

とくしま

「とくしま木づかい県民会議」通常総会関連行事

木づかいセミナー

講演① (14:00～)

大阪・関西万博での木材利用について

万博の華と言われる海外パビリオンは、コロナ禍によって1年半の遅延により短期間での準備を余儀なくされましたが、厳しい環境にあってもSDGsと「生命輝く未来社会のデザイン」のテーマにふさわしい木造建築が会場に彩を添えています。

木造推進の観点から万博のパビリオンを紐解き、会場へといざないたいと思います。



大阪府建築士会 副会長
日本インテリアプランナー協会・関西 副会長
榊徳岡設計 代表取締役

徳岡 浩二 氏

全国初となる、木造のハローワーク庁舎（美馬市）や、県産材の丸太を使用した大阪・関西万博のウズベキスタンパビリオンを設計するなど、多くの公共・民間建築物において、木材利用に取り組んでいる。

■主な略歴

1961年 大阪市生まれ
1987年 京都工芸繊維大学大学院住環境学専攻修了
1987年 徳岡昌克建築設計事務所入所
1993年 IFYA神戸, 93にてIAA賞 神戸市長賞共働受賞
2001年 代表取締役社長就任
2011年～ (株)徳岡設計に改称 代表取締役就任
2012年 憲法記念日大阪府知事表彰
2016年～ 国立明石工業高等専門学校 非常勤講師
2019年 建築事業関係功労者等国土交通大臣表彰
2021年 黄綬褒章受章
2023年～ 大阪府建築士会 副会長就任



「ウズベキスタンパビリオン」(撮影：松村 芳治 氏)

講演② (15:15～)

都市と森をつなぐ

～みなとモデル二酸化炭素固定認証制度について～



国産木材を使用した「みなとパーク芝浦」

東京都 港区役所 環境リサイクル支援部 環境課 地球温暖化対策担当係長
大石 佳奈 氏(徳島県海陽町出身)

港区内で建てられる建築物等に国産木材の使用を促すことで、区内の二酸化炭素固定量を増やすとともに、国内の森林整備の促進による二酸化炭素吸収量の増加を図り、地球温暖化防止に貢献することを目的とした取組、「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」についてご紹介します。

事例見学 (16:30～) 徳島県庁11階

- ① CO-CAGE (展望者ロビー) [こかげ]
- ② CO-CAGEキッチン (食堂) [こかげキッチン]

「徳島すぎ」など、県産材をふんだんに使用し、リノベーションに取り組んだ事例をご紹介します。



「CO-CAGE」



「CO-CAGEキッチン」

令和7年

7.9

(水)

<14:00～17:15>

徳島グランヴィリオホテル
グランヴィリオホール

徳島市万代町3丁目5-1

【要申込】

定員 100名

申込み 下記に必要事項を記入の上 FAXで送信またはweb(右下QRコード)から

FAX送信先 088-662-2224(定員になり次第受付終了)

お名前

所属・企業名

電話番号

M a i l



WEB申込みはコチラ

主催：とくしま木づかい県民会議 (事務局：徳島県木材協同組合連合会／徳島市津田海岸町5-13／TEL.088-662-2521)